

2022年度事業計画書（第11期）

第11期 2022年8月1日から2023年7月31日まで

特定非営利活動法人フェアスタートサポート

1 事業活動方針

新しく立ち上げた企業情報サイトの運営と活用の全国的な促進に注力し、これまで関東圏で実施してきたキャリア教育の活動の全国展開に注力する。感染症対策にも留意しながら、県との協働事業である適性検査と動画作成にも引き続き取り組む。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 児童養護施設等の社会的養護のもとで生活する児童、定時制高校等に通う生徒へのキャリア教育事業

ア 社会的養護や定時制高校等に在籍する児童への就職相談

- ・内 容 社会的養護のもとで暮らす児童や定時制高校等に通う生徒の就職の相談業務を通じ、就労体験や会社見学など必要なステップへとつなげる。また、必要に応じて適性検査も実施し、一人ひとりの興味や適性に沿った就労支援を実施する。
適性検査は感染対策のため郵送での検査キット貸し出しやテレビ電話等を活用した非対面でのフィードバックにも力を入れる。埼玉県、群馬県、茨城県では適性検査を現地の支援団体が主体となって実施できるようノウハウの継承を実施する。
- ・日 時 依頼に応じて随時
- ・場 所 関東圏を中心とした児童養護施設、定時制高校等
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 社会的養護や定時制高校等の児童、生徒、教職員、里親等
- ・予 算 額 3,200,000円

イ 会社見学、就労体験のコーディネート

- ・内 容 受け入れ先企業と社会的養護のもとで暮らす児童や定時制高校等に通う生徒の会社見学や就労体験をコーディネートする。実際に就職する前に多様な職種を体験する事で、納得感の高い就労につなげ、早期離職を予防する。
- ・日 時 依頼に応じて随時
- ・場 所 各受け入れ先企業
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 社会的養護や定時制高校等の児童、生徒、教職員、里親等
- ・予 算 額 1,300,000円

ウ 地域密着型就労支援事業モデル形成事業

- ・内 容 神奈川県内 6 施設と広島、千葉の各 1 施設を対象に、各施設の地域企業サポーターとの交流を通じた就労支援を行う。サポーター企業による施設訪問やオンラインを活用して双方が交流する機会を設け、個別での会社見学やインターンシップを実施する。
- ・日 時 2022 年 7 月～12 月
- ・場 所 各施設、企業、ZOOM によるオンライン等
- ・受益対象者 対象施設の入所児童、企業関係者 等
- ・従事者人員 3 人
- ・支出額 1,580,000 円

エ キャリア教育講座事業

- ・内 容 児童養護施設等に入所する児童を対象とした 1 日開催の単発教室。協力企業と連携してプログラミングの基礎を学ぶ教室を東京都の施設で開催する他、株式会社リクルートとの協働で関東圏の施設にキャリアセミナー（WOLF FIT プログラム）を提供する。
- ・日 時 プログラミング教室 2022 年 11 月
WORK FIT プログラム 各施設との日程調整により随時
- ・場 所 プログラミング教室 至誠学園（東京都）
WORK FIT プログラム 実施施設随時調整
- ・受益対象者 実施施設入所児童
- ・従事者人員 3 人
- ・予 算 額 200,000 円

オ 情報誌「エール」の発行

- ・内 容 社会的養護等のもとでの生活を経験し、社会人として自立した 20 代の若者や 30～40 代の方のインタビュー等を集めた冊子を刊行し、全国の児童養護施設等に無料送付する。
- ・日 時 2022 年冬に発行予定
- ・場 所 全国の児童養護施設、自立援助ホームへ郵送
- ・従事者人員 3 人
- ・受益対象者 全国の社会的養護のもとで暮らす児童等
- ・予 算 額 450,000 円

カ 企業情報サイト「18 スタート」と「フェアスタートパートナー」の運営

- ・内 容 社会的養護のもとで暮らす児童や定時制高校等に通う生徒の会社見学や就労体験の受け入れ先企業の情報サイトを運営する。児童養護施設の活用を促す為、掲載企業の情報を地域ごとに施設へメールや電話を通じて定期的に案内する。
- ・日 時 通年
- ・従事者人員 6 人
- ・受益対象者 全国の児童養護施設等職員、定時制高校教員、社会的養護等の児童
- ・予 算 額 5,000,000 円

キ キャリア教育動画の作成配布事業

- ・内 容 施設出身の社会人が自身の仕事を紹介し、これから社会へ出る施設入所者へのメッセージを届けるメッセージ動画等を作成し、神奈川県内の施設へ配布する。
- ・日 時 2022年8月～作成、2023年1月頃に配布予定
- ・場 所 横浜市中区のコワーキングスペースにて撮影
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 神奈川県内の児童養護施設入所児童
- ・予 算 額 2,250,000円

② 児童養護施設等の社会的養護や定時制高校を経て就労した若者のアフターフォロー事業

- ・内 容 就労継続のためのサポートとして、本人の状況に応じた個別相談を受け付ける。また、状況を見て可能であれば社会的養護等で育った若者が参加できるイベント等を企画・運営する。
- ・日 時 交流イベント：状況を見て可能な範囲で年に数回実施
個別相談：随時
- ・場 所 神奈川県、東京都内を中心に各地
- ・受益対象者 社会的養護等のもとで育った若者
- ・従事者人員 3人
- ・予 算 額 980,000円

事業総予算額 14,960,000円